



新瀬 聞谷



毎月20日発行 (株)瀬谷新聞店 せやTOWN編集室
〒322-0021 鹿沼市上野町122-1
TEL: 60-2855 FAX: 64-7255 URL: http://www.seyashinbun.com/

コラム・新聞記事の感想
俳句・川柳の投稿は左記まで
※ペンネーム可、随時募集中

リフレッシュ気圧16分

☆気圧整体☆
ツボを押しなが
ら「気」を入れ
ていくのでスツ
キリ! 痛みやし
らびれなどを和
らげ抑えられま
す。ぜひ一度、お
試しください♪
★初回半額★

Facebookあります!

【住】鹿沼市下田町 1-874-1
【営】9:00~19:00
【番】0289-74-7785
【休】日曜日

平成28年11月11日(金)から13日(日)に鹿沼市文化活動交流館ギャラリーをメイン会場として「第38回鹿沼市民文化祭心耕す絵手紙展」(鹿沼市民文化祭実行委員会絵手紙部会主催)が開催されました。

絵手紙とは、絵のある手紙を送る事で決まった書き方や形式はありません。大切な事は自分の感じた事を感じたままに書く事です。「観て歩き描いて歩き食べ歩く」観て絵手紙さんぽ道」をスローガンとし、鹿沼の市内施設やお店など11会場に足を運び多くの絵手紙を数多くみられるように全行程約3キロメートルのモデルコースを作成し、スタンプラリーが行われました。完歩者には抽選で記念品が準備され絵手紙を観るだけで

鹿沼市民文化祭 絵手紙展

平成28年11月11日(金)から13日(日)に鹿沼市文化活動交流館ギャラリーをメイン会場として「第38回鹿沼市民文化祭心耕す絵手紙展」(鹿沼市民文化祭実行委員会絵手紙部会主催)が開催されました。

絵手紙とは、絵のある手紙を送る事で決まった書き方や形式はありません。大切な事は自分の感じた事を感じたままに書く事です。「観て歩き描いて歩き食べ歩く」観て絵手紙さんぽ道」をスローガンとし、鹿沼の市内施設やお店など11会場に足を運び多くの絵手紙を数多くみられるように全行程約3キロメートルのモデルコースを作成し、スタンプラリーが行われました。完歩者には抽選で記念品が準備され絵手紙を観るだけで

最高級切餅『もち餅屋』販売のご案内

新潟産こがねもち米 100%使用
保存料・添加物は一切使用していません

手作り 生もち 杵つき

1箱 3kg ¥3,240
1箱 1.5kg ¥1,890
1袋 500g ¥540

ご贈答用にオススメ 「化粧箱」入り

【注意事項】
商品のお届けは12月中旬から販売店に入荷次第お届けいたします。/お届けは瀬谷新聞店からご購入のお客様に限りです。/代金のお支払いは新聞集金時に回収させていただきます。/表示価格は税込み価格です。/商品についてのお問合せは直接販売店にご連絡ください。/お支払金額が1,000円未満の場合は別途送料300円頂きますのでご了承ください。

商品ご希望のお客様は瀬谷新聞店までお問合せください。TEL60-2855

総来場者数は約2000名。出品者数は大人や池ノ森小、板荷小、中央小の児童等239名。会場を訪れていた女性は絵手紙の魅力を「すぐにかけてお金がありかからず趣味として年をとっても続けられる。1人でもできるし愛好者同士



の交流も楽しい。ポストへ入れる感動だけではなくポストから出す感動もある」と話してくれました。

また、「多くの方に会場にいただき、とてもうれしく思っています。絵手紙の3つの心得『へたでいい・へたがいい、ぶつつけ本番お手本なし』を大切にしながらも絵手紙の魅力を多くの方に伝えていきたいです」と高橋進部長はにこやかな笑顔で話してくれました。

せやTOWN せや雑語

～俳句・川柳～

- ・心まで輝く汗のボランテア
- ・ダイヤよりあなたのかれた硝子玉
- ・ありがとう言って言われて人の道
- ・なぜかしら父に似ている好きな人
- ・安売りのチラシに今日も目が光る
- ・お掃除はエクササイズと心得る
- ・窓を拭く心の窓も拭きあげる
- ・冬枯れて家路を急ぐ鍋料理
- ・紙おむつイクメン流行る良き時代
- ・ふり向けば人の情けと人の恩
- ・達人に成ると人格崩れだす
- ・出る釘があつて理不尽改まる
- ・失敗談いっぱいあつて人気者
- ・カメで良い着々一歩進みいく
- ・グラグラとお湯が沸いても嫁姑

福田 恒産
野口 直子
笹沼 秀臣
岩本 京子
山崎 博之
松本 とまと
荻原 鹿声
斎藤 日出世
佐野 正晃
中西 隆雄
横山 弘達
小林 義雄
島田 ふみ
佐藤 拓也
松嶋 敬乃

フレンズ vol. 53

大濱 幸雄 さん
昭和39年12月14日生 O型
壬生町幸町2-2-2 TEL 0282-85-0214

パティスリーレ パルタージュは、壬生町幸町でお店を構え調度1年が経過しました。シェフパティシエである大濱幸雄さんがこの世界に入ったのは18歳の頃。東京からフランス・パリへ片道切符で渡仏しお菓子作りを学びました。その後アメリカに渡った後に帰国。お菓子一筋で現在に至っています。大濱さんの次のステージの場として目に留まったのがここ壬生町です。屋号の「パルタージュ」とは『たくさんの人と関わり、幸せを分かち合いたい』という意味が込められています。「チョコ1つで人と人との縁を結ぶお手伝いができる、そんな仕事をしていきたい」と大濱さん。さらに「お菓子作りをしていく中で自分の中にルールがある。それは1週間のうち3品は新作を出すこと」と語ります。常にビジョンを持ち夢を実現に変える力を持つとても情熱ある大濱さんでした!!★次回ゲスト石川宣伸さん

白河手打ちラーメン「鶏正」が9月28日、鹿沼市西鹿沼町にオープンしました。軍鶏や地鶏だけで作る清湯スープが特徴で、その日仕入れた鶏によって日替りの味が楽しめます。味付けは白醤油と黒醤油の2種類。どちらも鶏の上品かつ深みある味わいを際立たせます。麺は北海道産小麦と栃木県産全粒粉を使い、もっちりとした中太ちぢれ麺を毎日手打ち。焼豚は国産豚を使い一度炭で炙ってから低温調理をするので臭みのない食べ応えある食感です。さらに化学調味料は一切使用しないというまさに「鶏正」。貴方は白醤油派？黒醤油派？気分によって食べ比べてもいいですね！皆さん是非ご賞味ください。



大盛	1100
焼豚ワンタン	950
鶏正	1000
焼豚	950
ワンタン	900
煮玉子入	850



【住】鹿沼市西鹿沼町145-1 ※スープは無くなり次第終了
 【営】11:30-14:00 ※持ち帰りも対応します。
 【定】月曜日・第1第2火曜日 ※今後移動販売も開始予定！

毎
日
新
聞
安
塚
販
売
所

瀬
谷
新
聞
店
鹿
沼
店

BPS最強決定戦

～ゆたぽんが行く～

知力(Brain)・体力(Physical)・感覚(Sence)を使った鹿沼版「高校生クイズ」が3人1組の6チームで行われました。競技は3分野に分れ5感を使った問題やローカル&サブカルクイズ、万歩計ふりふり等で競い合いました。まちなか地区自治会協議会の吉井会長は「若者が減り人口も減っている。このまま地域を衰退させる訳にはいかない。その一翼を自治会が担っている。絆を作り、地域の活性化を目指していきたい」とあつい思いを語ってくれました。また、参加した高校生は「チラシをみてすぐに申し込みました。自分達の力を発揮する事ができました」と、とても楽しそうでした。

ケントの散策記 (14)

★柿取り楽しいよ★

ありんこ保育園

「自分で考え 自分で学べ 子どもたちを合言葉に子どもらしい子どもを育てたい」という園長先生の考えのもと、興味を持てるモノやコトがいっぱいあります。やりたい事に挑戦し、できた時の喜びを感じる事ができる。父母が安心して預けられ、子ども達が生き生きと仲間と共に育ち、職員がやりがいを持ち、地域住民と力を合わせて活動している子育てセンターです♪

応募方法

▼ご希望の番号をひとつご記入の上、せやTOWN編集室までハガキ・FAX等で住所・氏名・電話番号、「せやTOWN」の感想を添えてお申し込み下さい。
 ▼月～土曜日のAM10時～PM5時迄は、電話での応募も可。ハガキ・FAX・電話全て11月30日(水)必着▼抽選後、当選者には発送をもって代えさせていただきます。※当店より新聞をご購読いただいている方の中から、1世帯1口での応募が対象となります。

★読者プレゼント★

① 鶏正麺券 有効期限 12月30日迄 5名様 (B y 麺や)

② 「身近に楽しむ木版画」川上澄生・頒布会とその時代」招待券 有効期間 前期展 12月3日～2017年1月29日、後期展 2017年2月4日～4月2日 ▼ペアで10名様 (B y 川上澄生美術館)

③ 高倉健追悼特別展招待券 有効期限 12月27日迄 ▼ご希望枚数5枚まで 先着順 ※奇数日のみ入場可 (B y 毎日新聞社)

まち変 地域活性化フォーラム

まちアイ 移住者の役割とは

新たに鹿沼市民になった方のストーリーを知ろう

「鹿沼市民0年生」鹿沼って住んでみてどう...? ここで言う「移住者」とは 鹿沼の自然や人、魅力、縁などに惹かれ 鹿沼に移り住んだ方

【日 時】2016年11月23日(水・祝) 15:00～18:00
 【場 所】まちなか交流プラザ2F イベントホール
 【問合せ】かめま市民活動広場ふらっと TEL 0289-60-2212

編集後記

今月の物販は鹿商の生徒さんと一緒に配達をいたしました。ご愛読者様との繋がりを感ずる事ができて生徒さんも楽しかったと言ってくれました。来月も一緒にお届けします(かず)

先日、長女の通う小学校の学習発表会に行ってきた。演劇「どうぶつ園のじゆうい」を楽しそうに一生懸命頑張っている姿に涙線が緩んでしまいました(ゆたぽん)

フラワーアレンジメント教室

【日 時】12月3日(土) AM10:00～

【場 所】瀬谷新聞店(鹿沼市上野町122-1)

【定 員】10名
お申込者は当店よりご愛読の方に限りです (定員になり次第受付終了)

【参加費】無 料

☎60-2855迄お電話にてお申込ください